

# 2025年度版 あと施工アンカー技術講習テキスト【正誤表】

## ※ 知識Ⅰ

番号	修正位置	誤	正
1	P.3/19行目	あと施工アンカー点検士/施工可能範囲/ <b>保 有資格に準ずる</b>	あと施工アンカー点検士/施工可能範囲/ <b>制 限なし</b>
2	P.15/21行目	<b>その他の金属アンカー</b> には、	<b>金属拡底アンカー</b> には、
3	P.15/下から2行	なお、本テキストでは、・・・に留める。	削除
4	P.29/13行目	ウェッジを <b>平行的に</b> 拡張させる	ウェッジを <b>平行的に</b> 拡張させる
5	P.43/8行目・25行目	+ <b>0.0</b> ～0.3mm	+ <b>0</b> ～0.3mm
6	P.73/1行目・3行目	<b>その他の金属アンカー</b>	<b>金属拡底アンカー</b>
7	P.75/11行目	<b>接着系</b> アンカー	<b>接着</b> アンカー
8	P.240/8行目	NO.3-(3) 回答欄「○」	NO.3-(3) 回答欄「 <b>×</b> 」
9	P.240/18行目	NO.6-(4) 解説欄「 <b>(2)平行拡張型 ②</b> 」	NO.6-(4) 解説欄「 <b>(2)平行拡張型 ④</b> 」

## ※ 知識Ⅲ

番号	修正位置	誤	正
1	P.22/22行目	有効埋込み長さ ( <i>l</i> )	有効埋込み長さ ( <i>le</i> )
2	P.25/17行目	<b>コンクリートの穿孔深さ (<i>l</i>)</b>	<b>埋込み長さ (<i>l</i>)</b>
3	P.30/22行目、P.59/13, 16行目、 P.69/27行目、P.94/29行目、 P.95/16行目	<b>許容引張耐力</b>	<b>許容引張力</b>
4	P.38/3行目、P.69/28行目	<b>許容せん断耐力</b>	<b>許容せん断力</b>
5	P.51/11行目	③（ <b>コンクリート面</b> と樹脂間の付着力）よ りも、②（ <b>アンカー筋</b> と樹脂間の付着力）	③（ <b>アンカー筋</b> と樹脂間の付着力）より も、②（ <b>コンクリート面</b> と樹脂間の付着 力）
6	P.59/14行目、P.93/32行目	<b>有効投影面積</b>	<b>有効水平投影面積</b>
7	P.60/29行目	( <i>c</i> = 250mm)	( <i>c</i> <sub>1</sub> = 250mm)
8	P.94/26行目	<b>Σ <i>A</i><i>c</i></b>	<b><i>A</i><i>c</i></b>
9	P.95/17行目、P.96/4行目	<b>許容耐力</b>	<b>許容引張力</b>

## ※知識Ⅳ

番号	修正位置	誤	正
1	p.35/27行目	～主任者を選任しなければならない作業を 除く = <b>5 m以下の</b> 足場の組立て解体) は、～	～主任者を選任しなければならない作業を 除く = <b>5 m未満の</b> 足場の組立て解体) は、～
2	p.38/18行目 表 3.3 - 1 資格者の配置が必要 な作業	足場の組立て、解体又は変更の作 業（作業主任者を選任しなければ ならない作業を除く = <b>5 m以下の</b> 足場の組立て解体）	足場の組立て、解体又は変更の作 業（作業主任者を選任しなければ ならない作業を除く = <b>5 m未満の</b> 足場の組立て解体）
3	p.60/26行目～	作業床面から高さ85cm以上の位置に手 すり及び高さ <b>15cm以上40cm以下</b> の位 置に <b>下さん</b> 、～	作業床面から高さ85cm以上の位置に手 すり等及び高さ <b>35 c m以上50 c m以下</b> の位置に <b>中さん</b> 、～